

# 音楽 No.1

4年 組

名前 \_\_\_\_\_

このワークシートは学習のあと、  
先生にわたしましょう。

## めあて パートの役わりを感じ取ってえんそうしよう

\*「ラ クンパルシータ」の音源は、授業での聴取または学校 HP 等からの限定配信をご利用ください。

学校からの配信は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 SARTRAS へ届け出のうえ、  
パスワード等を用いた限定配信及びストリーミング配信（ダウンロード不可）で行ってください。

\*吹奏楽器の扱いは、家庭等校外での活動を視野に作成しています。授業で扱う場合はソーシャルディスタンスや  
衛生面等にご留意ください。

### 1. 教科書 50 ページの「ラ クンパルシータ」の音げんを、楽ふを見ながらききましょう。

★音楽に合わせて体を動かしたり、教科書 51 ページ上の〈リズムばんそう〉を口ずさんだりしながら  
ききましょう。

★けんばんハーモニカ 1 の部分を、指でなぞりながらききましょう。

★けんばんハーモニカ 2 の部分を、指でなぞりながらききましょう。

★けんばんハーモニカ 1, 2 について、あてはまると思ったものに○をつけましょう。

○はいくつつけてもよいです。

- (                    ) 1 の部分と 2 の部分は、ずっと同じリズムでいっしょに動いている
- (                    ) 1 の部分のフレーズに 2 の部分がこたえるように、  
かわりばんこにえんそうしている
- (                    ) さいごは同じフレーズをいっしょにえんそうして終わる

### 2. けんばんハーモニカの部分をふきましょう。

★1 の部分を、音をたしかめてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★#の意味やけんばんをたしかめ、1 の部分をけんばんハーモニカでふいてみましょう。

★2 の部分を、音をたしかめてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★#のけんばんをたしかめ、2 の部分をけんばんハーモニカでふいてみましょう。

★指づかいにも気をつけ、ゆっくり少しずつ練習しましょう。

**\* 次ページに続く**

できたら○をつけましょう。

- (                    ) けんばんハーモニカ1のパートをドレミで歌うことができた
- (                    ) けんばんハーモニカ1のパートがふけた
- (                    ) けんばんハーモニカ2のパートをドレミで歌うことができた
- (                    ) けんばんハーモニカ2のパートがふけた
- (                    ) 少しむずかしいところがあった

3. 「ラ クンパルシータ」の音げんを、リコーダーのパートの楽ふを見ながらききましょう。

★リコーダー1のパートを、指でなぞりながらききましょう。

★リコーダー2のパートを、指でなぞりながらききましょう。

★リコーダーのパートは、どのように動いていますか。思ったものに○をつけましょう。

○はいくつつけてもよいです。

- (                    ) 1のパートと2のパートは、全くべつのリズムでそれぞれ動いている
- (                    ) 1のパートと2のパートは、同じ音だったりちがう音だったりするが、曲全体に同じリズムで動いている
- (                    ) リコーダーのパートは主に、けんばんハーモニカのせんりつとはべつのリズムで重なり、音楽をゆたかにする役わりをしている
- (                    ) 最後はけんばんハーモニカと同じフレーズを、いっしょにえんそうして終わる。

4. リコーダーのパートをふきましょう。

★1のパートを、音をたしかめてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★1のパートを、指づかいをたしかめてリコーダーでふいてみましょう。

★2のパートを、音をたしかめてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★2のパートを、指づかいをたしかめてリコーダーでふいてみましょう。

★ゆっくり少しずつ練習しましょう。

\*次ページへ続く

できたら○をつけましょう。

- (                    ) リコーダー1のパートをドレミで歌うことができた
- (                    ) リコーダー1のパートがふけた
- (                    ) リコーダー2のパートをドレミで歌うことができた
- (                    ) リコーダー2のパートがふけた
- (                    ) 少しむずかしいところがあった

4. 「ラ クンパルシータ」の音げんを、木きんのパートの楽ふを見ながらききましよう。

★木きんのパートを指でなぞりながら音げんをききましよう。

★木きんのパートは、どのように動いていますか。思ったものに○をつけましよう。

○はいくつつけてもよいです。

- (                    ) 曲全体にリコーダーと同じリズムで動いている
- (                    ) アの部分はけんばんハーモニカ1と同じせんりつで動いている
- (                    ) イの部分は51 ページ上の〈リズムばんそう〉と同じリズムで、音を重ねてえんそうする
- (                    ) 最後はけんばんハーモニカと同じフレーズを、いっしょにえんそうして終わる

5. 「ラ クンパルシータ」のてい音パートを、けんばん楽器でえんそうましよう。

★てい音パートの音をたしかめながら、音げんをききましよう。

★ドレミでてい音パートを歌いましよう。

★てい音パートをけんばん楽器でえんそうましよう。

(けんばんハーモニカなど低い音が出ない楽きのときは、楽ふにしめされた高さのまま  
えんそうまします。)

できたら○をつけましよう。

- (                    ) てい音パートをドレミで歌うことができた
- (                    ) てい音パートをえんそうできた
- (                    ) 少しむずかしいところがあった

6. 「ラ クンパルシータ」を合そうするとき、どのパートをえんそうしたいか、また何に気をつけてえんそうしたいか、思ったことを書きましょう。

